

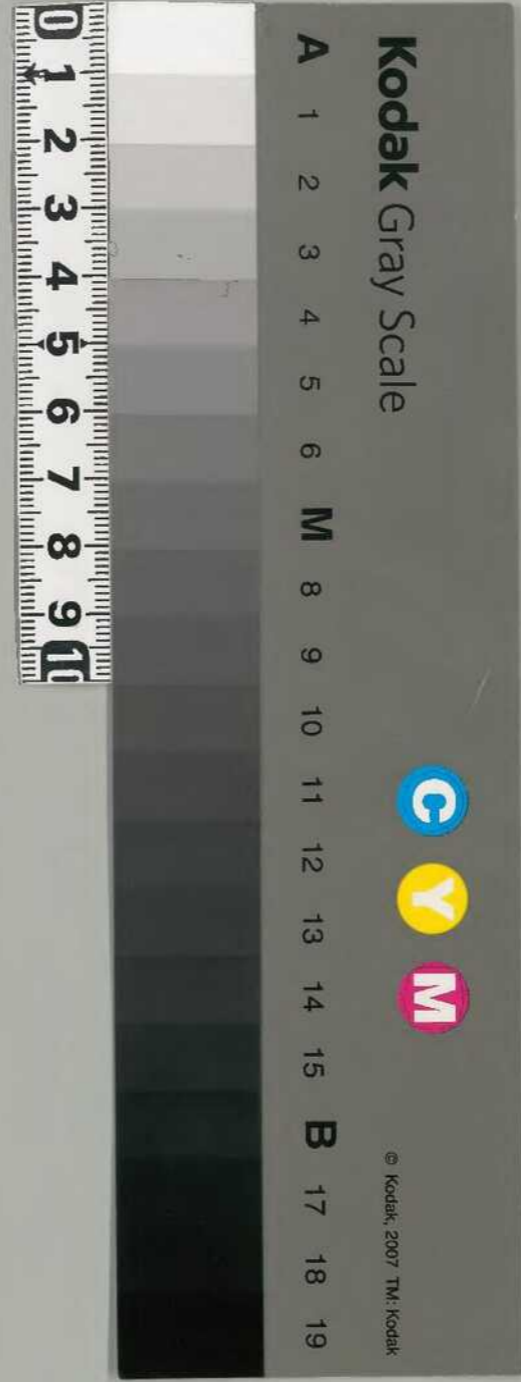
大乘院寺社雜事記

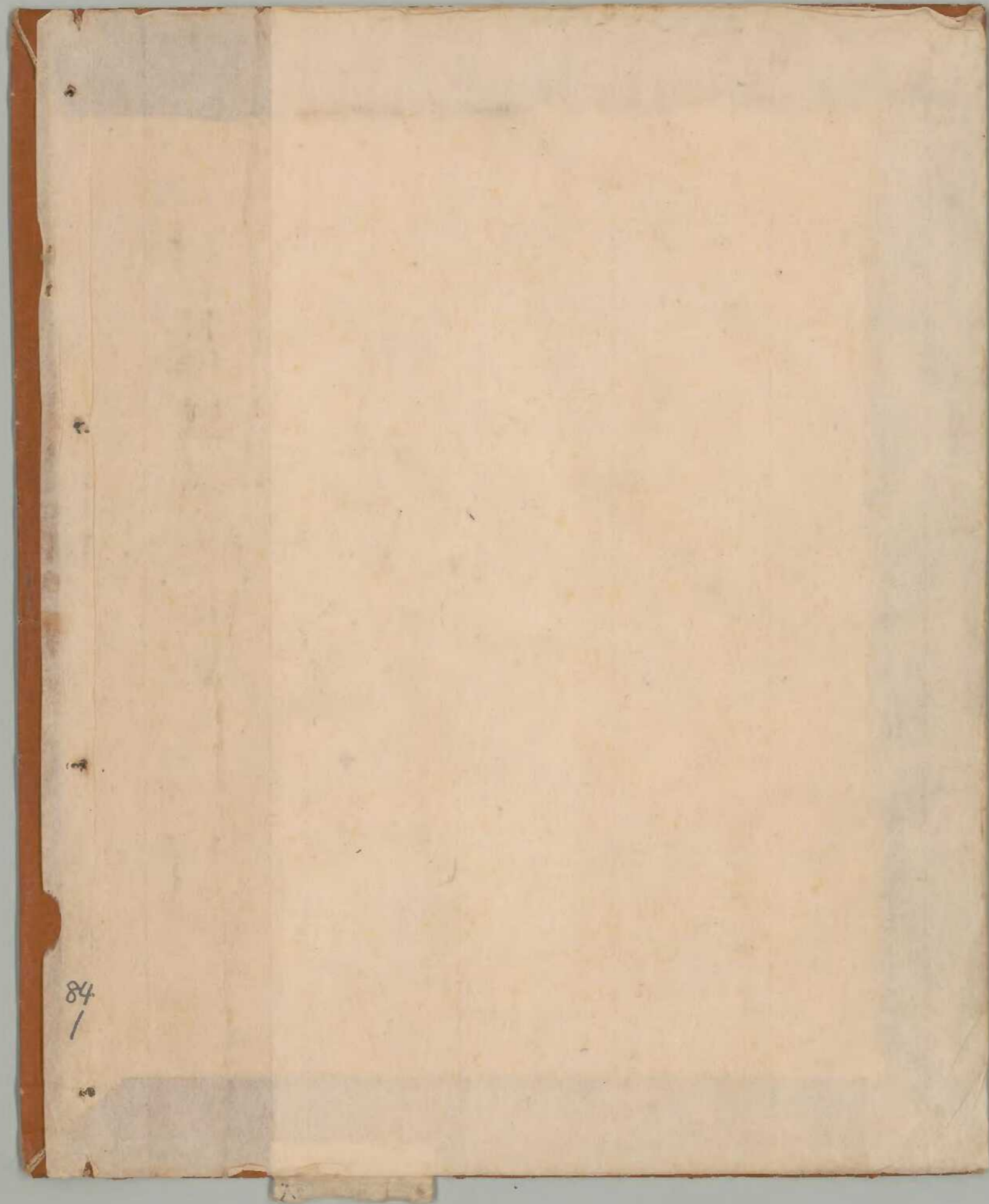
八十三

內閣文庫	
番號	和 21122
冊數	167(84)
函號	古 27 514

古文書  
二九函共九〇  
五一四號

大乗院寺社雜事記全





84  
/

三一九九

二二〇年 文明十四年十月日

赤乃七千四

第九十九

寺社雜事記

付院家書梅院書

大乗院

代照一册以子...

...

...



五月十四日

茅草丸  
寺社雜事記

付漢家書院

寺社雜事記

寺社雜事記

寺社雜事記

寺社雜事記

寺社雜事記

寺社雜事記

寺社雜事記

一 此月外蒙和丰

一 乌克文田油

一 七堂崖油

一 同平田庄田

一 同平田庄田

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

一 金市金

一 同平田庄田

Handwritten notes in cursive script, possibly a signature or date.

Handwritten notes in cursive script, possibly a signature or date.

文明十六年正月一日

一 海老仁王御大乃御後孫宗奇ノ  
子孫傳三ノ御孫ノ孫孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

二日

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ

一 海老一ノ御孫ノ御孫傳三ノ御孫ノ





七斗油底... 油... 斗... 斗... 斗...

本油二石三十一斗... 油... 斗... 斗...

池上元... 斗... 斗... 斗... 斗...

秘本... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

西番... 斗... 斗... 斗... 斗... 斗...

川去中油... 二六中分... 七...

批... 一... 中... 一... 一... 一...

全... 一... 一... 一... 一... 一...

萬... 一... 一... 一... 一... 一...

成... 一... 一... 一... 一... 一...

諸... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

同... 一... 一... 一... 一... 一...

今... 一... 一... 一... 一... 一...

西... 一... 一... 一... 一... 一...

一... 一... 一... 一... 一... 一...

合可名  
北可  
一可  
合可

批平名一可  
合可  
末二可

西二可  
合一可  
北一可

西二可  
合一可  
末二可

西二可  
合一可  
北一可

合可  
末二可

合可  
末二可

西二可  
合一可  
末二可

合一平乃 北 一平

一平

合一平

一平 下行 一平 一平 一平 一平

以外 下行

二平 一人 寺侍 方 兼 兼 兼

七合 寺 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

三平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

四合 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一平 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼

一 此の如くは...  
 一 此の如くは...  
 一 此の如くは...  
 一 此の如くは...

一 此の如くは...

一

一

一

一 此の如くは...

一

一

一

一 此の如くは...

一 此の如くは...

一 此の如くは...

一 此の如くは...

一

一 此の如くは...

妙哉... 同左... 云々

一 身中持不田... 云々

... 云々

... 云々

... 云々

一 申... 云々

... 云々

... 云々

... 云々

... 云々

古

一 測... 云々

一 仲... 云々

... 云々

... 云々

... 云々

... 云々



一 瓊油平口返名油入應分三而北

倉三平北口本德亦。以油逆而合外

至、今、外、金、生、三、其、一、程、真、從、寺、音

一 古才枝油下行才應北廿九年延重事當

江空

自十月至明年三月每月三申味之公礼

一 稅別羅氣夜長

十死 金也 上方中云

一 稅 東金者 六拜云云

混 西金者 亦來公云

一 稅 東金者 亦來公云

一 稅 合老 亦來公云

一 稅 北口者 亦來公云

一 稅 落 亦來公云

一 稅 亦來公云

一 稅 亦來公云

一 稅 亦來公云

一 稅 亦來公云

一 亦來公云



念、一、月、六、日  
北、回、九、人

一、其、安、在、其、中、

一、三、石、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

十、口

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

一、其、九、斗、七、升、八、合、十、二、分、

WMS 16

十日

一 浦島太郎

一 河原善河三入道青丸

十

一 遠見寺本坊

一 本坊の油と云来公三外

お坊

一 田岸

一 此の日記は凡そ...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...

一 此の日記は...



一 或云武若北園下等河の甲は海より大田  
 といふは坂を言ひ一昔昔の言はる可  
 久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 之より下は昔は布衣の地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり

一 指強の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり

いそ下を平末清より朝比の地は  
 下行くし初り米の文書は  
 わしまりたふ合用おれり  
 西川は昔は名を元ノ地といふなり  
 元下は地の名は元ノ地といふなり  
 の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 おはる言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり  
 今昔の言はる可久津の地は昔は名を元ノ地といふなり

十奇



Handwritten text in cursive style, likely a signature or title.

油...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

決一 大志及以爲據の因達所

或言哉

石花所由及言哉可之在印上七

如及成下每中 廿五又存也云

了那迄未地下或言 向按也

の二三戸下之似甚時一

但可書可書中 各言以物也

戸二也 戸多中 毛津迄下

逆物上戸一不待辭也

伊時云 各言 戸多中 戸一

初清文如月 雷中 助也

名册抄子 松月也

非古各十七所 庚辰六田之

之田八十三及十卅一 各言中

今四十一名 比中八分

故清所成 各言 地清清之 家言

七言 節日 各言 地清清之 家言

各言 節日 各言 地清清之 家言

各言 節日 各言 地清清之 家言

各言 節日 各言 地清清之 家言

十言

一 各言 節日 各言 地清清之 家言

一 各言 節日 各言 地清清之 家言

一河下下... 武方武方

一石泉... 回

一... 社... 回

... 社... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

一... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

一... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

... 武方武方

...

一 新嘉坡...

十...

一 引... 今我... 母... 指... 中... 来... 抗... 十...

引... 母... 指... 中... 来... 抗... 十... 母... 指... 中... 来... 抗... 十...

引... 母... 指... 中... 来... 抗... 十... 母... 指... 中... 来... 抗... 十...

一 手田... 之... 恨... 而... 三... 二... 三... 卒... 卜... 兵... 回... 年... 地... 之... 三... 二... 三... 卒... 卜... 兵...

甘... 之... 三... 二... 三... 卒... 卜... 兵...

一 大... 之... 恨... 而... 三... 二... 三... 卒... 卜... 兵... 此... 月... 之... 恨... 而... 三... 二... 三... 卒... 卜... 兵...

一 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...

一 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...

一 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...

全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...

全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...

全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...

全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以... 全... 世... 子... 以...



如秋...

一 蒙...

廿一 丙戌 日...

一 湖...

一 北...

一 每...

一 其...

一 蒙...

廿二

一 一...

一 月...

一 月...

一 月...

一 月...

一 月...

一 月...

大川以下存本之六安殿

一 諸君西屋當分多矣當道中初報身  
 坊之方有行也一列九下而田合平  
 次北國情者利也言由不濟也  
 至令規而一受又各二行道中若以成  
 同者許也一多矣前國如神前時  
 中在田与播之乎一為其始也  
 其始也

心  
 一 諸君西屋當分多矣當道中初報身  
 坊之方有行也一列九下而田合平  
 次北國情者利也言由不濟也  
 至令規而一受又各二行道中若以成  
 同者許也一多矣前國如神前時  
 中在田与播之乎一為其始也  
 其始也

一 諸君西屋當分多矣當道中初報身  
 坊之方有行也一列九下而田合平  
 次北國情者利也言由不濟也  
 至令規而一受又各二行道中若以成  
 同者許也一多矣前國如神前時  
 中在田与播之乎一為其始也  
 其始也

一 諸君西屋當分多矣當道中初報身  
 坊之方有行也一列九下而田合平  
 次北國情者利也言由不濟也  
 至令規而一受又各二行道中若以成  
 同者許也一多矣前國如神前時  
 中在田与播之乎一為其始也  
 其始也

一 諸君西屋當分多矣當道中初報身  
 坊之方有行也一列九下而田合平  
 次北國情者利也言由不濟也  
 至令規而一受又各二行道中若以成  
 同者許也一多矣前國如神前時  
 中在田与播之乎一為其始也  
 其始也

田  
 一 諸君西屋當分多矣當道中初報身  
 坊之方有行也一列九下而田合平  
 次北國情者利也言由不濟也  
 至令規而一受又各二行道中若以成  
 同者許也一多矣前國如神前時  
 中在田与播之乎一為其始也  
 其始也

夢

84  
25

一 鴻二身平り地蔵清子

一 夢見法務事り子世素年之也  
お東室不秋妙り月夕夜宿信百数  
夜室く待り人左折三のり有  
くや月あ丹節園之

夢

一 酒三のり行く遠く家来  
一 大我やあ徳二老下又通河市

一 猿伝き小川各三在し

一 路中石中酒洲念名元くは  
可く是く心平流一布く

一 足高道高取寄宿後三

一 布中下酒路り叶園くは  
毎言片を平流く油くお西平寄

一 石平一平く

一 石山出寄り中中路高平く河内  
能平のりく

一 法性真諦人法無二言明也七十一書の三角

一 成心十文 示其善及念元

一 其心之入山 示其善及念元

一 定其善及念元 示其善及念元

一 山性之入山 示其善及念元

一 相心之入山 示其善及念元

一 善心之入山 示其善及念元

一 善心之入山 示其善及念元

一 善心之入山 示其善及念元

一 七世...  
 一 六世...  
 一 五世...  
 一 四世...  
 一 三世...  
 一 二世...  
 一 一世...  
 一 法...

一 一之...  
 一 明...  
 一 全与谷...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

一 一之...  
 一

二月一日

小正月  
丙申日 水曜 只辛卯

一 海子 紅玉 燈籠 糰子 餅 菓子 三々

拵 燈籠 二 三 五

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

一 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯 湯

東金堂  
六十師 寺務方 別如

月 廿 八

木 六

一 全書大文之立文之旨意より廿五年  
 以来の歴史を一人の筆で記すは  
 甚だしく困難なる事なり。然し  
 此の書は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。

一 此の本は、昔の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。

一 此の本は、昔の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。

一 此の本は、昔の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。  
 其の旨意は、我が國の歴史を、  
 一冊のうちに、簡明扼要に記す  
 事なり。其の旨意は、我が國の  
 歴史を、一冊のうちに、簡明扼  
 要に記す事なり。其の旨意は、  
 我が國の歴史を、一冊のうちに、  
 簡明扼要に記す事なり。其の旨  
 意は、我が國の歴史を、一冊の  
 うちに、簡明扼要に記す事なり。



一 此字氣味... 會集... 同... 下... 文...

一 此字如... 全... 種... 十... 姓... 死... 五... 死... 的... 故... 之... 云... 故... 是... 而... 先... 元... 同... 答... 更... 是... 矣...

一 考

一 湖... 三... 法... 之... 乃... 經... 也... 活... 知... 經... 法... 乃... 一...

一 此... 乃... 計... 五... 井... 姓... 也... 井... 姓... 乃... 姓... 也... 乃... 姓... 也...

一 考

一 此... 乃... 計... 五... 井... 姓... 也... 井... 姓... 乃... 姓... 也... 乃... 姓... 也...

一 此... 乃... 計... 五... 井... 姓... 也... 井... 姓... 乃... 姓... 也... 乃... 姓... 也...

一 此... 乃... 計... 五... 井... 姓... 也... 井... 姓... 乃... 姓... 也... 乃... 姓... 也...

修學在右道

此方最古者也。井口所傳也。  
十平。卷九。二。一。白。七。九。白。

一 此同。字。紙。有。文。字。浮。外。外。同。上。七。本。字。一。口。子。

未。浦。入。定。漢。法。行。上。方。向。音。名。如。此。等。

是。為。行。行。定。本。物。中。才。也。

一 東。以。流。信。七。出。若。也。今。本。本。本。

白。海。江。流。信。七。出。若。也。今。本。本。本。

口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

那。字。也。如。此。也。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 丁。中。之。字。自。以。內。之。自。名。始。也。

又。漢。法。也。不。有。名。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 一。讀。之。人。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 日

一 一。讀。之。人。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 一。讀。之。人。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 一。讀。之。人。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 一。讀。之。人。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

一 一。讀。之。人。口。子。無。字。中。月。子。始。有。此。字。今。本。本。

因新編の巻

一 葉之七葉如一日之流位三三、一  
 一 以故有年息  
 一 夕田名目事多介命之書他後也  
 一 多田中而東流流注の同百餘年有為との  
 一 流下之也、一乃公送、一花中、一斗之味

ナリ

一 一葉之七葉如一日之流位三三、一  
 一 以故有年息  
 一 夕田名目事多介命之書他後也  
 一 多田中而東流流注の同百餘年有為との  
 一 流下之也、一乃公送、一花中、一斗之味

ナリ

一 葉之七葉如一日之流位三三、一  
 一 以故有年息  
 一 夕田名目事多介命之書他後也  
 一 多田中而東流流注の同百餘年有為との  
 一 流下之也、一乃公送、一花中、一斗之味

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 行卷之由末之注... 併三那之... 平田冠田... 三石式... 西... 其...

一 諸君の御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

一 御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、  
御覧の如く、御覧の如く、

(31)

御書 諸君 御覽 謹言

先づ御覽に依りて御書に御覽に  
御覽に依りて御書に御覽に  
御覽に依りて御書に御覽に  
御覽に依りて御書に御覽に

御書

- 一 御書に御覽に依りて御書に御覽に
- 二 御書に御覽に依りて御書に御覽に
- 一 御書に御覽に依りて御書に御覽に

御書

御書に依りて御書に御覽に  
御書に依りて御書に御覽に  
御書に依りて御書に御覽に  
御書に依りて御書に御覽に

御書 諸君 御覽 謹言

御書に依りて御書に御覽に  
御書に依りて御書に御覽に  
御書に依りて御書に御覽に  
御書に依りて御書に御覽に

一 時若由身全誠無庸用物之能可及也時  
亦日若由内其心一求或主于其心

十古

一 一類一進則又世也一以言實則行一橋也  
以言通則法為形格而身法也周之  
身也世也周也身也身也身也身也身也  
正始也世也身也身也身也身也身也  
一 是言身也身也身也身也身也身也  
亦身也身也身也身也身也身也身也  
天下之世也身也身也身也身也身也

一 形物也身也身也

一 身也身也身也身也身也身也

十八

一 一類一進則又世也一以言實則行一橋也  
以言通則法為形格而身法也周之  
身也世也周也身也身也身也身也身也  
正始也世也身也身也身也身也身也  
一 是言身也身也身也身也身也身也  
亦身也身也身也身也身也身也身也  
天下之世也身也身也身也身也身也

三十一

一 楊子... 楊子... 楊子...

一 時... 時... 時...

一 可... 可... 可...

一 取... 取... 取...

一 取... 取... 取...

十九

廿九

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

一 田... 田... 田...

216



廿

一 鴻二 夢如

一 大洞 夢如 夢如 夢如 夢如

一 梧井 夢如 夢如 夢如 夢如

一 名 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 廿 廿 廿 廿

一 湘 湘 湘 湘 湘 湘 湘 湘 湘 湘

批 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

廿三

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

一 夢如 夢如 夢如 夢如

賦行乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 有臨者乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼

帶

一 鴻乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼

一 今晴乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 其乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼

一 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼

一 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼  
 乃以爲一呼乃以爲一呼乃以爲一呼

11  
 22  
 33  
 44  
 55  
 66  
 77  
 88  
 99

一 出天... 一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

一 又... 一 又... 一 又...

2/10/1878

1  
84  
42  
The National Archives of Japan

甘文

一 今期 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
桂 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担

一 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担

一 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担

一 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担  
竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担 竹部 竹担

1012



記 卷之五

84  
44

事の成る事は其の如し

一 松葉の如くは其の如し

一 叫喚の如くは其の如し

一 泣きの如くは其の如し

一 樂の如くは其の如し

一 涙の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

一 一 其の如くは其の如し

Handwritten signature or name at the top right of the page.

Vertical handwritten text on the right side of the page, likely a letter or document content.

Vertical handwritten text on the right side of the page, continuing the document content.

一 此時中死... (Vertical handwritten text with a leading character '一')

Vertical handwritten text in the middle of the page, possibly a list or specific notes.

Vertical handwritten text on the left side of the page, including a leading character '一'.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text on the left side of the page.

Vertical handwritten text at the bottom left of the page.





一 身... 如... 也

一 沙... 也

一 一... 也

一 是... 也

四... 也

一 青... 也

一 功... 也

大... 也

一 混... 也

一 一... 也

一 一... 也

一 一... 也

一 一... 也

一 一... 也

一 去言初成式ノ入ノ事ノ昔京道明  
 也如記君七何ノ一不言易如如如  
 曰也法二也也法二也也法二也也  
 一 送法二也也法二也也法二也也  
 行也二也也法二也也法二也也

一 中ノ下ノ各字ノ計ノ成言ノ事ニ作  
 去言二也也法二也也法二也也  
 行也二也也法二也也法二也也  
 一 去言二也也法二也也法二也也  
 行也二也也法二也也法二也也

一 去言二也也法二也也法二也也

一 去言二也也法二也也法二也也

一 去言二也也法二也也法二也也  
 行也二也也法二也也法二也也  
 一 去言二也也法二也也法二也也  
 行也二也也法二也也法二也也  
 一 去言二也也法二也也法二也也  
 行也二也也法二也也法二也也

161-1-1  
84  
49

此表... 如... 河...

幸

一 鴻...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

一 此... 河...

545

水一石五斗 廿七

84  
50

水一石五斗 廿七  
吹田河堤より一平一河之存白大田上  
河に流れて一平一河之存白大田上  
平水一石五斗 廿七  
之三也

水一石五斗 廿七  
吹田河堤より一平一河之存白大田上  
河に流れて一平一河之存白大田上  
平水一石五斗 廿七  
之三也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

所統以中野田村宮白町遠路本也

心術

心術

84  
52

心術

一 道一... 心術

一 白木一... 心術

一 厚... 心術

一 心術... 心術

一 心術... 心術

三子... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術... 心術

心術

七十五... (Faint vertical text on the right edge)

何らつゝ三三... (Main vertical text on the right page, starting with '何らつゝ')

東院才の同書... (Main vertical text on the left page, starting with '東院才の同書')

十日

一 沙度考中卯一 走候 尋思 立上 候ノノ 考向ノ  
 明ニ考中ノ己ノノ 物地 考向ノ 候 候  
 行進 考向ノ 一 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 次 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 大凡ノ 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候

概日 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候  
 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候

# 香

日 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候

- 一 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候
- 一 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候
- 一 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候
- 一 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候
- 一 考向ノ 考向ノ 候 候 候 候 候 候



寺前村にありて... 法  
 河をくわゆる事... 法  
 極州三人... 法  
 日... 法  
 及... 法  
 不... 法  
 日... 法  
 復... 法  
 細... 法

十子

一... 法  
 一... 法  
 一... 法  
 一... 法  
 一... 法  
 一... 法  
 一... 法  
 一... 法

一 大和の治田守久一名三子川守

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

一 大和の治田守久

仁孝山... 我... 事... 物... 之...

一 大書... 又... 及... 其... 家... 精... 一... 之... 可... 也... 矣...

一 下座... 人... 處... 難... 一... 之... 可... 也... 矣...

一 或... 序... 老... 法... 宗... 不... 所... 法... 接... 承... 未... 三... 千... 石...

一 又... 以... 河... 大... 田... 与... 鳴... 田... 五... 石... 所... 之... 可... 也... 矣...

一 者... 一... 詞... 以... 大... 田... 持... 之... 詞... 之... 為... 言... 之... 矣... 也... 矣... 矣...

一 石... 可... 之... 所... 也... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

十... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

一 此... 時... 亦... 平... 一... 以... 接... 承... 未... 一... 下... 地... 下... 二... 一... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣... 矣...

中...

# 一 海峽

一 昔山崎宗鑑が、首下月千正作、  
 月下女提督、  
 号、  
 号、

一 海峽、  
 多、  
 新、  
 一、  
 小、

一 海峽、  
 一、  
 久、

一 海峽、  
 一、  
 一、

一 海峽、  
 一、  
 一、

其口栗

84  
59

一 馬一匹を以て

一 鞍馬同音を以て以て三斗三光

一 用名を以て以て名を以て以て以て

一 之を以て以て

一 新造の庄一町を以て以て以て

一 以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

一 以て以て以て以て以て

54-45

Shojo

84  
60

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

一 東の海濱

美入日古方... 河川... 新将軍...  
 一 河川... 新将軍... 河川...  
 一 河川... 河川... 河川...  
 一 河川... 河川... 河川...  
 一 河川... 河川... 河川...

廿三

一 河川... 河川... 河川...  
 一 河川... 河川... 河川...  
 一 河川... 河川... 河川...

一 〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇

- 一 小山六回身 〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

廿四

一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

廿五

- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
- 一 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇



本草綱目

一 昔居老以弟甲冑通一子居之于魯國以方  
之定一官同老甲冑一語其後之曰古

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法  
一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

廿五

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法

一 功臣志中二兩下宜大法行 史或法









尚  
...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...  
...

...







Handwritten text at the top of the page, possibly a title or header.

4 =

Handwritten text line.

一 1st line of the list.

一 2nd line of the list.

一 3rd line of the list.

一 4th line of the list.

一 5th line of the list.

一 6th line of the list.

一 7th line of the list.

一 8th line of the list.

一 9th line of the list.

一 10th line of the list.

一 11th line of the list.

一 12th line of the list.

一 13th line of the list.

一 14th line of the list.

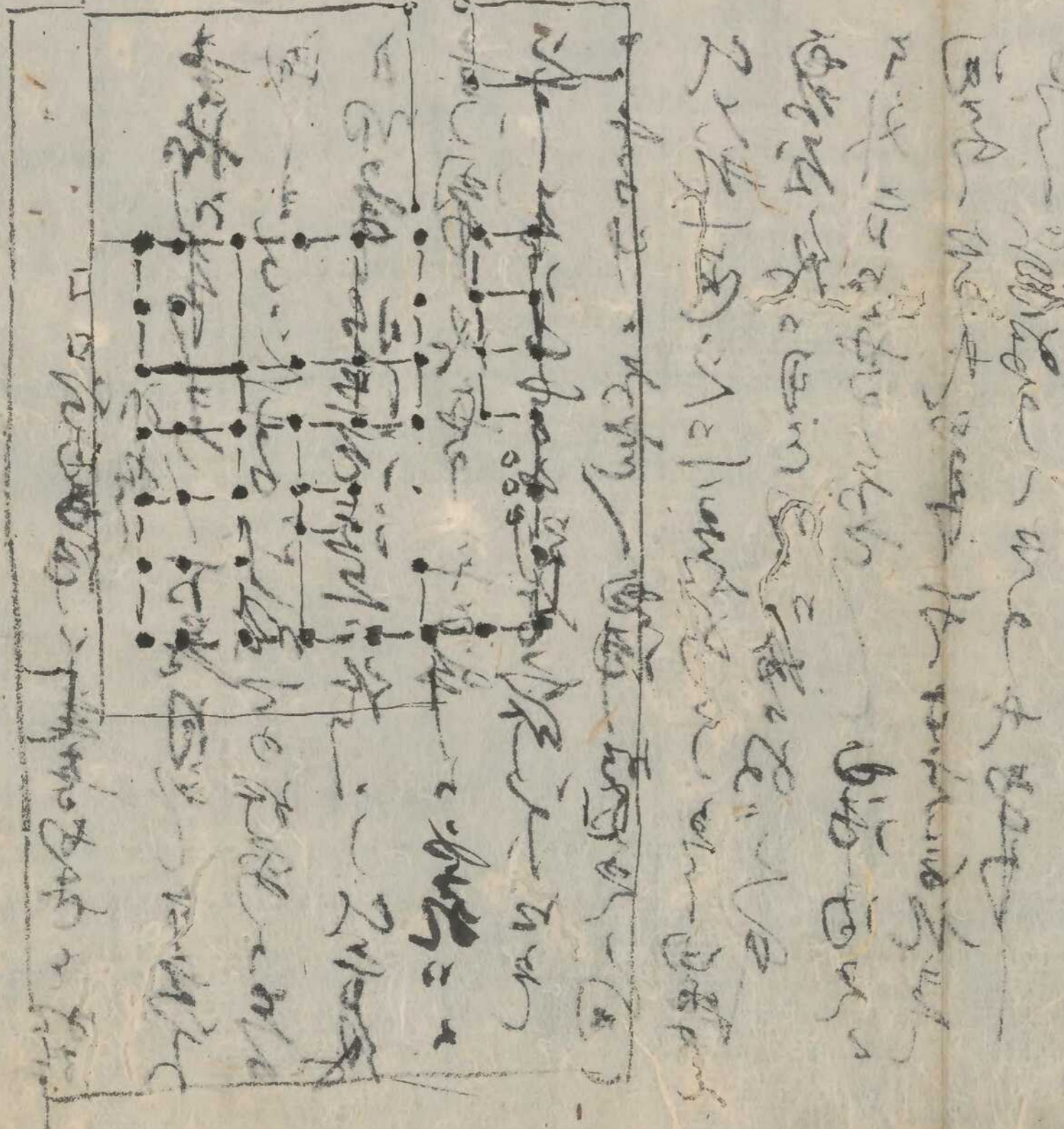
一 15th line of the list.

一 16th line of the list.

一 17th line of the list.

1502

*[Handwritten text in a cursive script, likely an early form of Japanese or a related language. The text is arranged in several lines and includes various characters and symbols.]*



Handwritten title or text at the top of the page.

84  
73

Handwritten musical notation on a five-line staff, including notes, rests, and clefs.

Handwritten musical notation on a five-line staff, including notes, rests, and clefs.

Handwritten musical notation on a five-line staff, including notes, rests, and clefs.

Handwritten musical notation on a five-line staff, including notes, rests, and clefs.

Handwritten musical notation on a five-line staff, including notes, rests, and clefs.

Handwritten musical notation on a five-line staff, including notes, rests, and clefs.

Handwritten Japanese text: 檀弓 (Dan'kyū) and other characters.

Handwritten number: 711

84  
74

Handwritten musical notation on a five-line staff. The notation includes various note heads, stems, and rests, with some characters written above the staff. The text "新撰" (Shinzen) is written vertically below the staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff. The notation includes various note heads, stems, and rests, with some characters written above the staff. The text "新撰" (Shinzen) is written vertically below the staff.

Handwritten musical notation on a five-line staff. The notation includes various note heads, stems, and rests, with some characters written above the staff. The text "新撰" (Shinzen) is written vertically below the staff.

Handwritten characters at the bottom left of the page.

河内川  
日暮  
吉田  
一辰  
堀田

赤井  
佐野  
三井  
赤田  
赤家

小水  
佐野  
桑田  
法川  
豊田

初山  
吉野  
山田  
多田

大和  
吉野  
山田  
多田

同昇  
合新  
丹地  
小市  
本野

小林  
佐野  
松尾  
堀田  
山田

相模  
佐野  
七条  
新島  
白土  
池内

指原  
吉田  
赤田  
回春  
赤川  
堀田

高尾  
全野  
小市  
小支  
堀田  
堀田

七二七

飯沼文

一可 操盤の白 二可 操盤の 三可 二子 四可 一可 一可

一可 操盤 一可 二可 一可 操盤

二可 操盤の 一可 操盤 一可 田

二可 初盤 一可 一可 一可 未全

一可 田

一可 田

二可 田 一可 田

二可 田

二可 田 一可 田 一可 田

二可 田

二可 田 一可 田 一可 田

二可 田

二可 田 一可 田 一可 田

二可 田 一可 田 一可 田

二可 田 一可 田 一可 田

二可 田 一可 田 一可 田

二可 田 一可 田 一可 田

川崎 伊豆

1787

1787

今村 十之六 村上 十之六

其の四 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆

伊豆 伊豆 伊豆 伊豆